



2018年7月3日 No.7
全日本建設交運一般労働組合 中央本部

建交労

2018年夏季闘争推進ニュース

安倍9条改憲阻止!全国統一3000万人署名 長崎県本部が目標数3,440筆を達成!

長崎県本部は、安倍改憲阻止3千万署名の目標3,440筆を6月29日に達成しました。5月いっぱいまでに目標達成をと奮闘しましたが、残念ながら目標を達成することができませんでした。県本部最大の組織である九州支部長崎分会執行委員会は、何としても6月中に達成しようと議論しました。スケジュールが詰まる中で、29日は署名統一行動を設定することができました。県本部役員、分会役員、長崎班、西彼北班の仲間21人が午後1時から2時までと午後2時から3時までと二つのグループに分かれて、長崎市の浜町アーケード署名行動をおこないました。2時間の行動で296筆の署名が集まり、ついに目標を突破し3,504筆となりました。かなりの期間3千万署名に集中したため、ヒバクシャ国際署名のとりくみが遅れていますので、7月からは被爆地の組織として国際署名に力を入れます。



宣伝行動に参加した長崎県本部の仲間達

(長崎県本部委員長 中里研哉)

第18回東海地協学習交流会を開催 アベ働き方改革に負けず頑張ろう!



講演をおこなう福井弁護士(6月30日)

東海地協は、6月30日(土)～7月1日(日)、第18回東海地協学習交流会を豊橋市「シーパレス豊橋」で開催しました。愛知、静岡、岐阜、三重の各県本部から30数名が参加。1日目は、アベ働き方改革の問題点について、福井悦子弁護士を講師に迎えて学習し、全体討論をおこないました。夕食交流会は2次会迄盛り上がりました。

2日目は廣瀬肇中央本部書記長を講師に「アベ働き方改革を許さない建交労の闘いと展開」と題して講演会をおこない、憲法が保障している労働者の権利及び労働法制や建交労が培ってきた運動と成果、多数派形成を目指す意義を学び、職場に悪政を持ち込ませない運動に向けて認識を深めました。討論では、各々が抱える職場の課題、悩みを出しあい交流しました。

果、多数派形成を目指す意義を学び、職場に悪政を持ち込ませない運動に向けて認識を深めました。討論では、各々が抱える職場の課題、悩みを出しあい交流しました。